

アツアツのお湯を注いだカップ麺。おいしくな〜れと唱えながら待つこと3分間。普段なら急いで食べなくても最後までおいしく食べられるのに、この時期はあっとゆう間につゆの温度が下がってしまうので時間が勝負所になります。カップ麺の温度で2月の気候を感じることでできる感受性の高い男、坂です(笑)。夏の暑い時期はスパイシーな香りが食欲をそそるカップ焼きそばを食べる割合がグッと増えるのですが今の時期は温かいつゆが体をホカホカにしてくれるカップ麺を食べる機会が100%です。僕の場合プラスお弁当を食べる時間が必要なので、その間もつゆが温かくスープ代わりになるかが重要なポイントとなります。須崎名物の鍋焼きラーメンのように長い時間アツアツでおいしくカップ麺を食べる方法はないのでしょうか？保温性の高い容器に入れ替えるしかないのですかね？ひょっとしたらカップ麺用の保温カバーなるものが存在するのかもしれない。今度インターネットで調べてみようと思います。自分で言うのもなんですが、この昼ご飯にける情熱を別な事でいかせないものでしょうか(笑)。



○ 坂 拓磨
○ 38歳 3児の父!

元新入社員！坂(バン)が昼ごはんまつわるエピソードを綴る昼だけどバンメシ！のコーナー



復活！ わかったら答えを書いてハガキで応募！クイズのコーナー！

子どもの頃の2月3日といえば「鬼は外・福は内」という掛け声をご近所から聞こえてきたものですが最近耳にする機会が少なくなり残念です。家の中に豆をまくと掃除が大変ですからね。さて先月号のクイズは「スポーツ選手・アイドル・総理大臣 この中で本当に人気があるのは誰でしょうか？」正解は総理大臣(任期がある)でした。たくさんの応募ありがとうございました。正解者の中から四万十市具同のO様、黒潮町下田の口のT様2名様にドトールコーヒー・オレンジケーキセットをプレゼント！おめでとうございませう。ここで今月号のクイズです「冷蔵庫の中にある動物は何でしょうか？」答えが分かった方は郵便番号787-0009 住所 四万十市佐岡446 ドリマー中村葬祭館かわら版2月号プレゼント係までご応募ください。正解者の中から抽選で2名様に風雅甘々和菓子詰合せをプレゼント。ここでヒントです。必要のない方は読まないでくださいね。「冷蔵庫をひらがなにしてみると」がヒントです。答えがわかった方はドシドシご応募ください。お待ちしております。子どもの頃はたくさん食べたかった節分の豆。今は食べる数を少なく食べて若くなったことにしている横山奈歩がお届けしました(笑)。

新年を迎えた頃から寒い日が続くなあと思つたのも束の間。あつという間に二月を迎えてしまいました。一層、寒さが増してきて気がしますがここは空手で鍛えた精神力と日本古来より伝わる乾布摩擦で乗り切れたらと思ひます。こんな事を書くとは本心に風邪を引いてしまふからおよしなさいと妻に笑われてしまふのですが。余談ですが乾布摩擦は服を着たまま全身をこするだけでも効果があつたそうです。昔は上半身裸でしか外でしてはいた気がしますが肌を傷つけてしまふ意味はないです。寒い外でやる意味はないです。ね。

○佐竹 健作
○空手三段のお掃除好き

重要！1.もしもの時あわてないように 事前にできる事
葬儀会社に事前相談をして見積をとる事をオススメします。私、山本は丁寧な敬語は苦手ですが幡多弁を駆使して一生懸命ご説明します。葬儀会社を比較して選択しておく。とても重要なポイントです。
2.事前にドリマーと決めていたら
ドリマーに電話(24時間対応)→担当者との打ち合わせ→担当者が見積を作成。この段階で大体の葬儀代金がでます。ここで予算が合わないようでしたら、再度ご希望に合うようご提案させていただきます。なのでご希望の金額でお葬儀が可能です。

毎月20日に新聞折込しています!! **ドリマー中村葬祭館** **これを知って!!のコーナー**

事前相談 見学のススメ

○兵頭 隆一
○年齢 44歳

ドリマーのおもてなし

○高野 香
○年齢 〇歳

「ドリマーは会館が大きいから家族葬ができない。」そんなお話よくお聞きします。「外観が立派だから大きな葬儀しかできない。」両方とも大きな勘違いです。お葬儀の規模や会葬者の数に応じて対応できる会場が完備されておりますのでお客様のご要望に合わせる事ができます。ご親族のみの家族葬にもご利用できる会場がありますので事前相談や見学にお越しください。コロナ禍で密を回避し会葬者に安心して頂く為、あえて広い会場を希望される方々も多くいらっしゃいます。ドリマー中村葬祭館ではどの会場を利用して頂いても会館の使用料金は変わりませんので安心です。事前に会員になって頂くと割引もございますので私達に一度ご相談ください。

ドリマー中村葬祭館に宿泊の際には必ず故人様にお供えの朝食(おにぎりもしくはパン)を出すようにしています。これは故人様も宿泊された遺族様と一緒に食事をしてくださいという意味で、毎朝欠かさず行っています。そしてお供えの朝食を出した後は必ず手を合わせ、拝礼することも欠かしません。単にお供えとして朝食を出すのではなく、故人様を悼む思いからさせて頂いていることであり自然に手を合わせるものだと思います。ご遺族様が滞在しない場合でもこの思いに変わりはありません。また普段朝食を食べている時間に炊き立てのご飯が焼きたてのパンをお出しする為、朝食の時間を前日にお聞きしております。

先月、初めて記事を書きましたが嬉しいことにお便りまでいただきまして誠にありがとうございます。初めての記事から1カ月経ちましたが寒さが増して趣味の釣りには全然いけておらず、変わらない日常が続いた1カ月でした。ですが変らない日常からなにかを見つける事が出来たら楽しみが増える気がしています。ふと感じたこと、ふと思った事が新しい趣味となり自分の視野が広がればいいですね。朝、フロントガラスにお湯をかけて毎日の中村までの通勤途中に目にする保育園児が可愛らしく手をあげて横断歩道を歩く姿、バイク登校する高校生の集団、パチンコ屋に開店前から並んでいる人の姿、片道40分の間に様々な物語があるように思います。この間の休みに久しぶりにギターを持って公園で弾きました。でも風が強くて手がかじかんでなかなか思うように弾けず、やっぱり冬は家で過ごすのが一番じゃないかと改めて思いました(笑)。ですが寒さにも負けずちよく公園などで弾いたりして遊んでいますので、見かける事があるかもしれないですね。朝晩とまだまだ寒いですが何事もなく一日が終わるのもまた幸せかなと思います。もう少し温かくなってきたら趣味の釣りも再開できると思うのですが、ギターも魚釣りも、あとちょっとだけお休みして、冬の寒さに甘えてみようと思います。暖くなるまではお魚も買って食べるようにして、魚釣りに夢を膨らませながら過ごして行きたいと思ひます。



新人！小橋が出勤時にふと感じたことを語る
新コーナー「僕とフロントガラス越しの風景と日常」

